

～冬の特集展～

発掘 ガール

郡山女子大学短期大学部
笹山原遺跡発掘調査
14年の軌跡



平成 27 年 2 月 7 日 (土) ~ 3 月 22 日 (日)



福島県立博物館

会場：福島県立博物館 企画展示室

主催：郡山女子大学短期大学部、福島県立博物館



冬の特集展

発掘ガール

—郡山女子大学短期大学部笹山原遺跡発掘調査 14年の軌跡—

郡山女子大学短期大学部文化学科では、福島県立博物館の表面調査によって発見された笹山原No.16 遺跡（会津若松市）の発掘調査を 2001 年以来、考古学実習として継続して行ってきました。

笹山原No.16 遺跡の調査では、当初の目的としていた後期旧石器時代前半期をはじめとして、その後の縄文時代や平安時代の遺構や遺物が広範囲にわたって発見されました。調査結果の詳細な検討から、縄文時代前期や平安時代の会津地方における土器作りのようすが具体的に浮かび上がってきたり、縄文時代前期のムラのようなようすが見えてきたりしています。

今回の展覧会では、これらの調査成果について、調査に実際に携わった大学生を中心に展示や解説を行います。発掘ガールたちの活躍に御期待ください。



○展示構成

【はじめに】

【第 1 部 発掘ガール始動！】

- 第 1 章：麗し乙女、発掘開始 —2014 年の笹山原No.16 遺跡の調査—
- 第 2 章：発掘 14 年の軌跡 —文化学科発掘 14 年の想い出—
- 第 3 章：整理作業の全貌 —遺物からのメッセージ—

【第 2 部 調査研究の成果】

- 第 1 章：平安時代の笹山原集落 —約 1,000 年前のササヤマハラ—
- 第 2 章：縄文時代の笹山原ムラ —約 5,700 年前のササヤマハラ—
- 第 3 章：旧石器時代の笹山原 —約 28,000 年前のササヤマハラ—

【おわりに】

○関連行事

【記念講演会】

- 演 題：「発掘ガールに囲まれて—私の考古学—」
- 講演者：郡山女子大学短期大学部 准教授 會田容弘氏
- 日 時：平成 27 年 3 月 8 日（日）13:30 ～
- 場 所：当館講堂

【学生による展示解説会】（2回）

- 日 時：①平成 27 年 2 月 7 日（土）13:30 ～
- ②平成 27 年 3 月 8 日（日）記念講演会終了後
- 場 所：当館企画展示室
- 講 師：郡山女子大学短期大学部
文化学科・専攻科文化学専攻 学生有志

福島県立博物館

【開館時間】 9:30 ～17:00 (16:30 までに入館)

【休館日】 月曜日、2月12日(木)

【特集展観覧料】 無料

●お問い合わせ先

〒965-0807 会津若松市城東町 1-25
 TEL 0242(28)6000 FAX 0242(28)5986
 メールアドレス netmaster@general-museum.fks.ed.jp
 ホームページ <http://www.general-museum.fks.ed.jp/>

